

黒田防空監視哨 「櫓」完成記念ウォーク



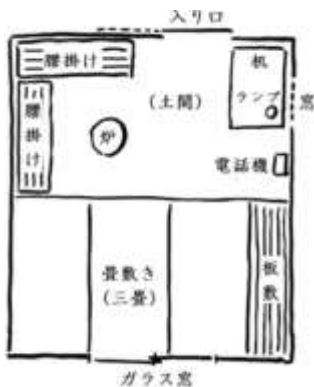
2018年11月18日(日)

みなさまのご参加をお待ちしています！(雨天中止)

- 12:30 旧黒田小学校グラウンド 集合
参加無料、当日受付
- 13:00 稲荷山登り口出発、京みち・トロ峠ウォーク
- 14:30 「黒田防空監視哨跡」説明看板除幕
現地説明会
- 16:00 下山予定



監視哨のイメージ(上)と見取図(下)



黒田防空監視哨跡

第二次世界大戦中に米軍機の来襲を見張るため、京都府内 30カ所に「防空監視哨」が設けられました。

「黒田防空監視哨」では、二十歳に満たない青年たちが1班6人で、3班の監視哨隊を編成し、3日に一度24時間の任務に就きました。毎朝7時に引き継ぎ、翌朝まで一昼夜、雨の日も雪の日も2人ずつが交代で見張り台に立ち、監視にあたりました。

黒田防空監視哨には、京都府庁の監視隊本部への直通電話が設置されていて、敵機接近が報告されると、直ちに師団司令部に伝えられ、京都市域に空襲警報が発令されたということです。

2018年秋、「黒田・京みちの会」では地元の人たちの協力を得て、跡地に「模擬櫓」を作りました。地域の歴史遺産ともいえるべき「黒田の京みち」と「防空監視哨」のことを後世に伝えていきたいと思っています。

そして、黒田のことをより多くの方に知ってもらいたいと考えています。

東の山々

武奈ヶ岳
1214m

蓬莱山
1174m

西の山々

飯森山
791m

三嶽
793m

山陵橋
(山国)

長老ヶ岳
917m

